

中国ビジネスセミナー

～巨大市場の最新ビジネス状況を捉える～

参加
無料

開催概要

日程	2021年12月22日(水) 14:00～15:30
開催形式	会場とオンライン(Webex Meetings)ハイブリット型 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインのみの開催とさせていただきます。
会場	神戸商工貿易センタービル26階(神戸市中央区浜辺通5-1-14) ※エレベーターが25階までですので、そこからは階段で26階までお越しください。 ※参加証は発行しません。会場での参加ができない場合のみご連絡いたします。 ※マスクの着用をお願いします
主催	ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご・神戸国際ビジネススクエア
協力	株式会社三井住友銀行
申込方法	ホームページよりお申込みください https://www.hyogo-kaigai.jp/
定員	会場：40名、オンライン配信：80名 申込締切 12月16日(木) 参加費 無料



セミナープログラム

講演1	<p>「最新中国現地事情。コロナ特需明けの中国はどうか。日本企業、駐在員、出張者の現状と予測」</p> <p>2020年春から現在までコロナ特需が続く中国経済。そんな中国に他国はウイズ・コロナで対抗する。最低でも北京オリンピックまで継続されるゼロ・コロナ政策の弊害は？大手不動産会社問題はどうか？電力制限の意図は？最新現地事情を交えながらコロナ特需明けの中国ビジネスを解説します。</p> <p>●講師：ひょうご国際ビジネスサポートデスク(広州) 谷口 弘記 氏</p> <p>【講師略歴】 2002年より中国無錫市と広州市にスコープコンサルティングを設立。2007年広州兵庫県人会を発足、幹事を務める。2010年ひょうご国際ビジネスサポートデスク(広州)就任、2012年「関西広域連合KANSAI観光大使」任命、2018年「兵庫県功労者表彰(国際協力功労)」受賞。現在は中国にてコンサルティング業務、高級人材紹介、SNSを利用した現地情報の発信などを事業としている。</p>
講演2	<p>「中国経済の行方と米中対立下の中国事業戦略」</p> <p>中国経済の実態と今後の方向性、経済安全保障の観点で注目される中国現地での実際の企業の取組状況、また世界最大の炭素排出国である中国における脱炭素を活用したエネルギー外交戦略など、現地で生じている足元の変化について、データや現地企業の声をもとに分かり易くお伝えします。</p> <p>●講師：株式会社 三井住友銀行 企業調査部 次長 土屋 尚史 氏</p> <p>【講師略歴】 1999年住友銀行入行。東京、横浜での営業店勤務を経て2004年に企業調査部へ異動。2009年に同部素材グループ長、2017年より2021年4月まで三井住友銀行(中国)企業調査部部長として中国本土の経済・産業・企業調査を手掛ける。現在は企業調査部(東京本社)次長として素材産業全般、及び東アジア地域の調査を担当。</p>
講演3	<p>「急速に変化する中国市場、これから事業を行う日本企業の課題」</p> <p>世界貿易における中国の位置と日本との関係、日本から中国への投資内容の推移と課題、ジェトロに寄せられる相談内容とその特徴、中国市場で事業を行うにあたっての課題、などお話しします。</p> <p>●講師：(独法)日本貿易振興機構(JETRO) 上海事務所 海外投資アドバイザー 福田 和俊 氏</p> <p>【講師略歴】 総合商社出身、中華圏での海外勤務は現在27年目。内10年間は台湾、香港、中国江蘇省での合弁事業会社(製造会社2社、販売会社1社)の設立・立上げを担う。また事業撤退についても経験を有す。アドバイザー業務はジェトロ大連での3年半に続き2度目。これまでの自身の経験に加え、数多くの日本企業及び進出日系企業の問題点や課題に直面し、中国事業における知見を蓄積してきた。</p>

【個人・企業情報取り扱いについて】

ご記入いただいた情報は、当セミナー運営・管理のために利用するとともに、ひょうご国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター、神戸市海外ビジネスセンター、ジェトロ神戸)、講師及び協力機関で共有し、適切に取り扱います。セミナーに関する連絡及び必要な事務手続き、御意見や御感想の回答のお願い、メールマガジンや各種情報提供等の為に利用させていただきます。